

1. 建築物の全景



敷地内の 100 年生ヒノキを学生と共に伐採し、V 字に配置することでシンボリックかつ高い構造性能をもつファサードとした

2. 周辺環境の説明



緑に囲まれ山の斜面に建つ岐阜県立森林文化アカデミー内の校舎に馴染むよう景観に配慮した建築計画

名称：**morinos**  
 (森林総合教育センター)  
 建築主：岐阜県立森林文化アカデミー 学長 涌井史郎  
 設計者：岐阜県立森林文化アカデミー + 株式会社三宅設計 + 株式会社ダイナ建築設計  
 施工者：澤崎建設株式会社

竣工：2020 年 3 月  
 主要構造：木造  
 階数：地上 1 階  
 延べ面積：129.04 m<sup>2</sup>  
 軒高 4.85m 最高 6.10m  
 主な使用樹種：ヒノキ、スギ、ウダイカンバ、ホオ、クリ、ミズナラ、アベマキ、カツラ  
 (下地材を含む全ての木材は岐阜県産材)

3. 建築物の主要部の説明



西向き内観

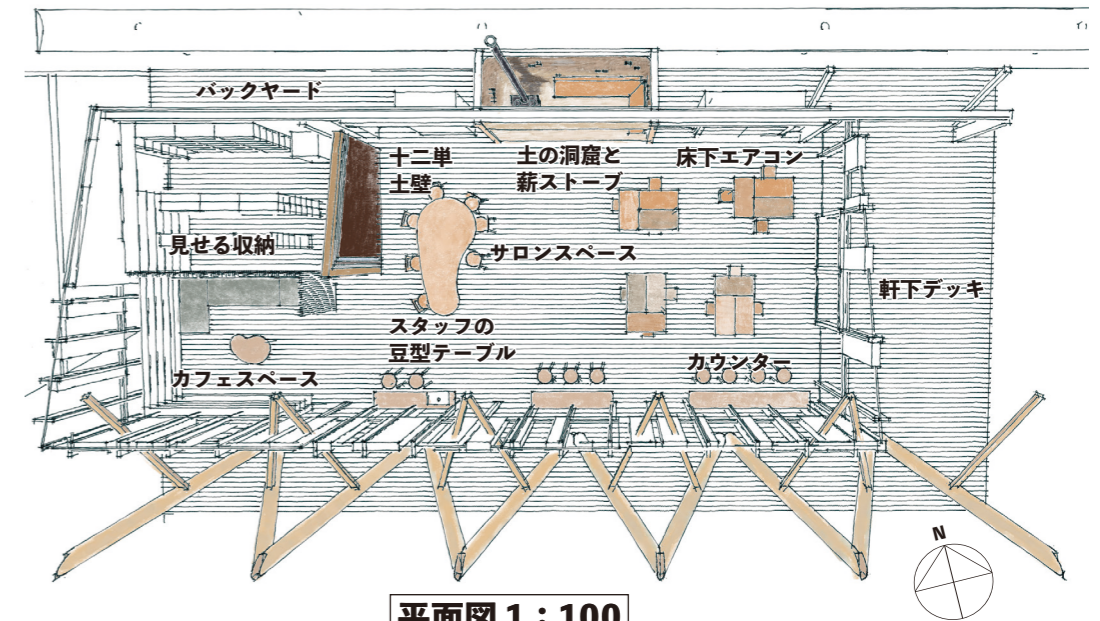
「室内のどこにいても外が見渡せる」「どこにでも居場所をつくれる」「どんな天候でも心地よく過ごせる」「新しいクリエイティブな働き方を表現する」スタッフと来場者が同じ目線になるように仕切りのない一体空間で、幅広い活動に対応できるフレ



南向き内観

キシブルな間取りとした。構造架構は岐阜県産のヒノキ、スギを用いて、丸太のまま、樹皮付き製材、製材、集成材、CLT、合板とさまざまな加工形態で適材適所に使用した。家具も全て岐阜県産材として硬い材や柔らかい材、表面加工による手触り

の違い、虫食いの穴あき材、木材の持ち味を触って体感でき、子どもだけでなく大人の感性も育んで高める仕掛けがたくさんある。建物それ自体を木材の多様な活用モデルのショールームとしながら高い耐震・温熱・省エネ性能を確保している。

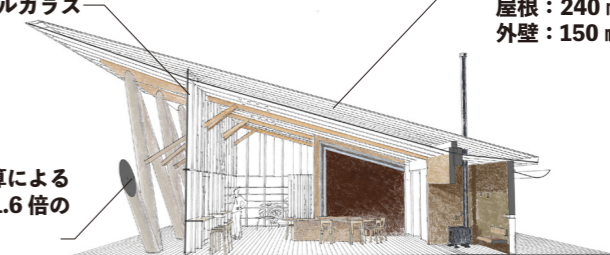


平面図 1:100

開口部：  
LOW-E トリプルガラス

吹込用セルロースファイバー断熱材 55K  
 屋根：240 mm  
 外壁：150 mm

構造架構：  
許容応力度計算による  
建築基準法の 1.6 倍の  
耐震性能



矩計図 1:100